

Q3 地域とはどのような関わりを持っていますか。

島原半島ジオパーク協議会やひまわり観光協会の方々のご協力をいただき、地域探究学習を行っています。一例として、口之津町を流れる川の水質改善の研究や半島の資源を生かした観光プランなどを考案しました。また、市主催の「地域を考える集い」に生徒が参加し、地域の方々と地域の魅力や課題について話し合う機会をいただきました。昨年度、ボランティア活動に参加した生徒は延べ600人を超えています。福祉施設の夏祭りなどで吹奏楽部が演奏したり、地元の図書館で絵本の読み聞かせをしたりしました。さらに、福祉科生徒たちのデイサービスでの実習や生活創造コースの生徒たちの保育園で実習など、多くの生徒が地域を学びの場とさせていただき成長しています。



Q4 最近の出来事や今後の予定などを教えてください。

7月、グローバルコース2年の氏原君が英語弁論大会で県大会2位となり、九州大会に出場しました。8月には、陸上競技部の森北さんが女子800mで、中村純さんが女子砲丸投げでインターハイに出場し、高校生アスリートの憧れの場に立ちました。さらには、7月下旬の1週間、グローバルコース2年生はオーストラリア語学研修に参加しました。ほとんどの生徒が海外初体験で大きな刺激を受けて帰国しました。

福祉科の生徒たちが7月と8月のそれぞれ4日間、デイサービスで実習を行い、現場で多くのことを学びました。9月には本校の学校説明会を行います。11日は口加高校で、12日はハマユリックスホール、13日はありえコレジヨホール、18日は島原文化会館です。ぜひ、ご参加ください。

■今年度の主な年間行事

4月8日	入学式
9月1日	体育祭
10月26日	菖蒲祭（文化祭） 第2回オープンスクール
11月6日	県高校駅伝競走大会
11月15日	人生の達人セミナー 同窓会総会
12月10日～13日	修学旅行
1月18日・19日	大学入試センター試験
3月1日	卒業式



■生徒から一言



高木 佑字祥さん(2年)
生徒会長

口加高校は生徒が中心となって行事を行う学校です。また、学習面ではVALという声を出しての授業もしています。その結果、多くの人が内容を理解することができています。進路としては、国公立大学から就職まで幅広いものがあります。



林 亜優さん(2年)
吹奏楽部 部長

口加高校には歓迎遠足、体育祭、文化祭など、さまざまな行事があります。生徒会を中心に企画・運営を行い、どの行事も盛り上がります。ぜひ、足を運んでみてください。また、部活動にも力を入れており、放課後、休日を活用し一生懸命に取り組んでいます。



口加高校 ロカロちゃん



お問い合わせ

長崎県立口加高等学校

〒859-2502 南島原市口之津町甲3272番地 TEL. 86-2180 FAX. 86-2307

特集 市内の県立高校を紹介します



口加高等学校

創立117年目を迎え、現在の生徒数は267人。4月に県内公立高校では初となる「福祉科」を創設、27年ぶりとなる制服を一新するなど、さまざまなリニューアル化を図っています。



Q1 学校の特色を教えてください。

口加高校の教育のモットーである「人を大切にする」を実現するため、大切にしている6つのこと(考え方)があります。まず、生徒たちの夢や目標に優劣はありません。100人いれば100通りの夢や目標があり、優劣はありません。全ての生徒の夢や目標を大切にしたいと考えています。二つ目は、進路目標を達成させる。進路目標を達成させ、次の段階に送り出す、それが本校の大きな使命です。三つ目は、生徒に愛情を注ぎ、寄り添う。高校時代は時に悩み、迷い、つまずくこともあります。生徒に寄り添える教師でありたいと思います。四つ目は、生徒の長所を伸ばす。誰にでも短所や欠点がありますが、

人は長所や強みを生かして社会に貢献します。長所に磨きをかける学校でありたいと考えています。五つ目は、生徒と教師の距離が近い。生徒と近い所でその長所を見出し、引き出したいと考えています。先生と会えてよかった、そう思われる教師になれるよう日々精進です。最後に、家庭と学校のバリアフリー。敷居が高い学校は発展しません。保護者と教師が何でも相談できる関係を築き、手を携えて子どもたちを育てていきたいと考えています。



狩野 博臣 校長

Q2 どのような人材を育てようと考えていますか。

3つのキーワードがあります。それは主体性、協働性、多様性です。まず主体性についてですが、誰かの指示を待ったり、人任せにするのではなく、状況から考えて、自分の意思や判断で行動できる生徒を育てたいと考えています。次に協働性ですが、利他の心を持って、自分のためではなく、公共のために他者と協働できる生

徒を育てたいと考えています。最後に多様性ですが、社会は多様性に満ちています。例えば人種、言語、宗教、価値観、生き方など。しかし現実には、自分とは違う考えなどを攻撃したり、排除したりなど殺伐とした息苦しさを感じます。寛容の心で多様性を受容する生徒を育てたいと考えています。

■希望進路に合わせたコース

普通コース



- 2年次から、文系・理系・生活創造コースを選択
- 志望する進路にあった、きめ細やかな授業科目
- 授業を通して、基礎力と応用力、表現力、探究力など社会で活躍するための多様な力を養成
- 四年制大学、短期大学、専門学校へ進学、公務員、一般就職など

グローバルコース



- 特別進学コースとして、英検準1級を取得し、新しい大学入試に対応した授業を実施。将来各分野・組織におけるリーダーとなる人材を育成
- フィールドワークによる探究活動や海外語学研修
- 四年制国公立大学・私立大学へ進学

生活創造コース



- 地域と連携した体験学習(保育園実習・乳幼児親子交流学習)
- 全国家庭技術検定1級取得(食物・被服)
- 四年制大学(私立)、短期大学、専門学校(食物栄養、幼児教育、保育、生活科学、看護など)へ進学、就職

福祉科



- 次世代の福祉リーダーを養成
- 「介護福祉士」の国家資格を取得
- 「ふくしらば」の授業を通して、地域社会とふれあいながら豊かな人間性を磨く
- 福祉系進学、医療系進学、介護・医療・福祉機関などへ就職